

# 小樽市 女性のがん検診

子宮頸がん・乳がん

平成 30 年5月現在

## 医療機関情報

### 乳がん検診(40歳から2年に1回受けられます)

マンモグラフィ(乳房を挟み込んでエックス線撮影を行います。)では、触診ではわからない早期の小さながんを発見することが可能です。

### 子宮頸がん検診(20歳から2年に1回受けられます)

初期変化である「異形成」や「上皮内がん」の段階での発見、治療をすることにより、ほぼ100%子宮を残すことができます。

### 子宮頸がん・乳がん検診が受けられる医療機関

医療機関名 ※ <b>要予約</b> のついていない医療機関は <b>予約不要</b> です。	乳がん 検診	子宮 頸がん 検診	住所	電話番号	備考
小樽掖済会病院 <b>要予約</b>	○		稲穂 1-4-1	24-0325	平日と第2・4土曜午前で実施
済生会小樽病院 <b>要予約</b>	○		築港 10-1	25-4321	乳がん検診第1火曜13:40~16:30 第3水曜13:40~16:30
直江クリニック	○		豊川町 3-10	22-5052	木曜午後休診
おたるレディースクリニック		○	稲穂 4-1-7	25-0303	
新開レディースクリニック <b>要予約</b>		○	稲穂 2-9-11	24-6800	予約のない方でも対応可能
小樽市立病院	○	○	若松 1-1-1	25-1211	診察まで、お待たせすることがあります。
小樽協会病院 *特定健診と併せて受診する場合は予約が必要です。	○	○	住ノ江 1-6-15	23-6234	子宮頸がん検診の午後診察は要確認。
札幌病院 <b>要予約</b>	○	○	銭函 3-298	62-5851	子宮頸がん検診: 第1・3月曜午前のみ

女性のがん検診、そろそろ受けてみたいけれど、なんだか恥ずかしい気もするし…。

#### 女性の医師が診察している医療機関があります

- ・新開レディースクリニック
- ・小樽掖済会病院
- ・済生会小樽病院
- ・小樽市立病院

受診の際、事前に診察日を電話で御確認ください。

#### 乳がん検診のマンモグラフィ検査で、女性の技師が対応可能な医療機関があります

- ・小樽協会病院
- ・済生会小樽病院
- ・小樽掖済会病院
- ・小樽市立病院

検査技師の勤務の関係上、当日では御希望に添えない場合があります。事前に御確認ください。

原則女性技師だが勤務により男性技師の場合があります。

受けてみたいけど、平日の昼間は時間がなくて…。

#### 夜間・土曜日に検査ができる医療機関があります

##### 小樽掖済会病院

夜間 ありません 土曜 第2・4 午前

##### 直江クリニック

夜間 月・火・金 19:30 まで 土曜 9:00~11:30 , 13:00~15:30

##### おたるレディースクリニック

夜間 金 19:00 まで 土曜 9:00~12:00 , 14:00~17:00

##### 新開レディースクリニック

夜間 月・火・水・金 18:00 まで 土曜 第1・3・5 9:00~13:00

##### 札幌病院

夜間 ありません 土曜 9:00~11:00(乳がん検診のみ対応)

気になる症状もないし…。忙しくて、つい先延ばしにしようのよね。

検診は、症状がない時に定期的に受診することが大切です。日程が決まっていなくて優先度が低くなりがちですが、誕生日や新年度の忙しさが落ち着く6、7月頃を健康管理の日と決めて、1度受診してみたいかがでしょうか。少しずつ習慣にしていけることが大切です。



### 女性のがん検診の対象や料金は…。

対象：小樽市在住の女性は（職場や健康保険等で子宮頸がん検診、乳がん検診を受ける機会がない方）2年に1回小樽市の助成が受けられます。

料金：子宮頸がん検診 1300円（20歳以上が対象）  
乳がん検診 1000円（40歳以上が対象）

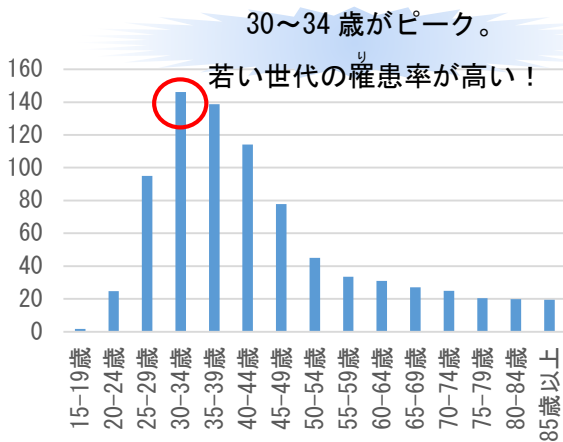
※70歳以上の方、生活保護世帯、市民税非課税世帯は無料（検診当日に生活保護手帳又は、市民税非課税を証明できる書類が必要です。）  
また、クーポンをお持ちの方は対象のがん検診について無料で受診できます。

女性のがん検診は2年に1回受診しましょう！

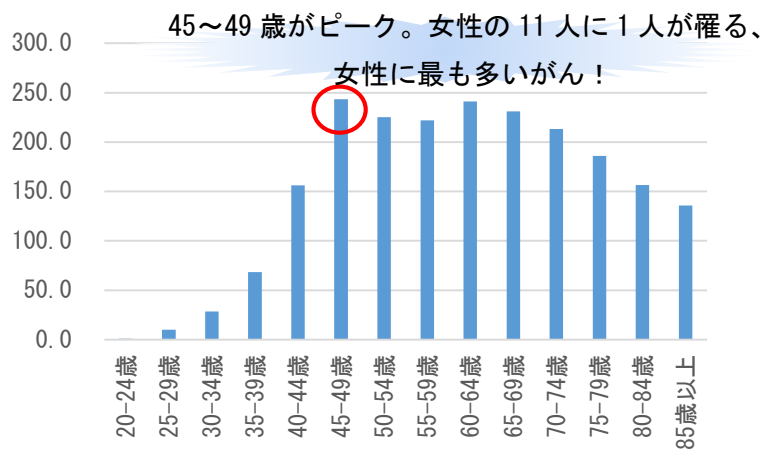


### まだ若いので、がん検診は早いのでは…。

全国子宮頸がん罹患率（人口10万対）2013年



全国乳がん罹患率（人口10万対）2013年



若い世代に多いのが子宮頸がんと乳がんです。子宮頸がんは20歳代で増えはじめ、乳がんも40代から急増します。がん検診の対象年齢であれば、定期受診が大切です。



### 乳房の自己触診をしているから、がん検診は受けなくても大丈夫では…。

受けて良かったがん検診！体験者Aさんの乳がん検診からがんの診断、仕事復帰までの経過とメッセージ

#### 経過

乳がん検診を受診し、精密検査が必要と判定されました。精密検査を受診すると、定期的な観察が必要となり、定期的に検査を受けていました。乳がん検診から1年後に石灰化部分が増え、初期の乳がんと診断されました。このとき乳房にしこりはありませんでした。

手術を受けて約1週間で退院することができ、その後、放射線治療を受け、退院から約3か月後に仕事へ復帰しました。



Aさん 60歳代

#### 今の気持ち

今まで、「がん」をひとつのようには考えていましたが、今は、家族といられる幸せを実感しています。がん検診を受診するため、病院に行くことが苦手な人がいるかもしれませんが、定期的にがん検診を受け「がん」を見つけることが大切です。がんは早期発見が大事ですから。

乳がんにはしこりとして感じないものや、早期の小さいがんでは自己触診ではわからないこともあります。自覚症状がなくても、がん検診を受けることと、精密検査が必要な時は必ず検査を受けることで早期発見・治療につながります。



表面のがん検診の情報を確認して、是非がん検診を受けてください。